

平成 28 年度第 4 回青梅市協働事業市民推進委員会議事録

平成 29 年 3 月 24 日

市役所 206 会議室

出席委員 6 人、欠席委員 4 人

1 あいさつ

川崎委員長あいさつ

2 報告事項

(1) 平成 28 年度市民提案協働事業実施報告について

事務局より報告

委員：地域住民アンケートは公開されているのか。

事務局：支会長会議で団体より報告をしている。まだ、公開はしていない。

委員：高齢者の回答者が多く、若者の回答は少なかった。自治会、防災についての内容であった。

委員：アンケート結果が成果となるので、委員会のなかでもアンケート結果を見ながら進めていきたい。

委員長：森林所有者・地域住民を結ぶ勉強会の実施事業の 10 月 30 日に行ったフォーラムでは、参加人数が多かったので大きな規模になったのでは。

委員：自伐型林業についての内容が NHK で放送された後であったのでいいタイミングであった。若い方、女性、都内からと興味のある方が多く参加していた。意見交換会を行いさまざまな方と交流することができてよかった。

委員：意見交換会は、どういう方が参加されていたのか。

委員：興味のある方に参加をしてもらった。次のステップに向けていけたらいい。

委員：若者に仕事として、もっていけるのか。

委員：どういうふうに第 1 歩を踏み出すか、活用できるのか考えなければいけない。技術的な講習を市で行ってもらえないか検討したが、平成 29 年度の予算は見送りとなった。

委員長：新生涯学習施設の計画では、多摩産材の活用を記載してあるので、こういうところで活用、利用していければいいのでは。

公共施設も多摩産材を使用していればいい。協働事業で地道に行い、わかってもらうことも大事ではないか。

(2) 平成29年度市民提案協働事業スケジュールについて
事務局より報告

委員：応募の数はどうか。

事務局：平成29年度は6件申請があり1件不採択となった。平成28年度あたりから新規の団体が申請している。

委員：1件20万円を上限で助成しているが、だいたいの団体が20万円使用しているのか。

事務局：ほぼ20万円を申請している。20万円を超えると団体の持ち出しとなる。

委員：平成28年度報告会はいつか。

事務局：5月下旬に平成29年度の公開プレゼンテーションと一緒に行う予定。

委員：行政テーマはあるのか。

事務局：3件行政テーマをあげている。

委員：継続事業として認められるのか。

事務局：同じ内容だと新規性の観点がある。事業の継続は担当課で予算化をとしてはいるが、なかなか難しい。

委員：協働事業全体を洗い出して評価しているので、全体の協働事業に載せていけるといい。

委員長：協働事業をホームページで紹介していけるといい。

(3) その他

委員長：委員の任期が平成29年3月31日までとなる。この委員では最後の会議となるので、まとめとして委員の方々に意見をいただきたい。意見をお願いします。

委員長：意見交換してなかなか行政運営に結びつけるのはむずかしい。新生涯学習施設の計画は協働で行うことはできなかった。運営については、市民参加でできないか。提言をしてほしい。モデルになるような取り組みを協働でできないか。

委員：協働事業市民推進委員会と協働事業推進会議で意見交換ができたらいい。

委員：懇談の機会は必要である。どんな形がいいのか考える必要はある。

委員：協働事業推進員と団体交流できるといい。

委員：研修も聞くだけでなくワークショップを行えたらいい。

委員：場をつくるプロセスをみるなかで、どんな準備をしていけるのか聞けたらいい。

委員長：協働事業推進員がプレッシャーにならない程度の研修ができたらいい。行政と団体の温度差がなくなるといい。

自治会の加入率、PTAの参加率が下がる。お互いに助け合う意識が薄れている。市民力の意識を高めないといけないのでは。学ぶ機会がつかれるといい。

委員：市民の方が受け入れられる勉強会、講座がいいのか。

委員：若い層をどうつかむのか。

委員：国分寺で中学生の声を聞きたい、国分寺のまちをどうつくりたいのか聞いても声が少ないと言っている。

委員：社会教育課主催で企画ができた事業でコトバーという事業がある。先日、青梅市民センターで行なった。

委員：成木で開催したゆめなりき主催の盆踊りでは多くの中学生の参加があった。

委員：釜の淵新緑際にも多摩リハビリテーションの学生が来ている。

委員：武蔵野市にある武蔵野プレイスには中高生しか入れないスペースがあり、多くの中高生が利用している。

委員：子どもを中心に地域の人が子どもの声を聞けるといい。そのような活動を表彰できるといい。

委員長：3月31日にありがとう青梅市民会館を協働で開催する。実行委員会には職員も参加をしている。

協働事業市民推進委員会での意見を協働事業推進会議で報告をしていただきたい。以上で本日の会議を終了します。